



椿キッズ

We are Tsubaki-kids.



第30号

グローバルな視点を持って 多文化共生出前授業



1月29日(水), 多文化共生学習の出前授業を行いました。今年が多文化共生学習は、三重県国際交流財団から、中華人民共和国出身の席子平(せき・しへい)さんに来ていただき、中国の街の様子、衣・食・住などの暮らし、生活習慣、珍しい動物などについてスライドを使って説明してもらいました。説明の中では、簡単なクイズや中国の遊びの実践もあり、子どもたちの興味関心も高まっていきました。

中国は日本のすぐ近くにあり、昔から様々な文化を日本に伝えてくれた国です。現在も日本と経済的に深いつながりがあるだけでなく、世界的に大きな影響を与える力を持つ大国です。

国同士、お互いに理解し合い、友好関係を築いていくことはとても大切です。子どもたちは、毎年、この学習を通して、世界の様々な国のことを学び、少しずつ視野を広げています。これからもたくさんの国の文化や暮らしに興味を持ち、グローバルな視点で、世界の人々とつながれる人になってほしいと思います。



2年生 町たんけん 西部地域～小社公園



1月30日(木), 2年生が学校の西部方面へ町たんけんに出かけました。風が強く寒い日でしたが、子どもたちは元気いっぱい小社公園まで歩いていきました。

まず、小社公民館に案内していただき、地域コーディネーターの早川さんに、地域の歴史やお寺、神社、町の様子等について、詳しく教えていただきました。

その後、公園のすぐ近くにある洞水寺^{とうすいじ}に案内してもらいました。洞水寺は、七福神が祭^{まつ}る曹洞宗^{そうとうしゅう}のお寺で、中には立派な藤

の花と竜の襷^{ふすまえ}絵が

ありました。住職さんにお寺の由来や仕事について分かりやすく教えてもらったうえ、めったに見られない仏間の中もじっくりと見せてもらい、子どもたちは満足した様子でした。

地域の様子や歴史を学び、折り紙や本のしおり、自由帳などお土産もいただき、子どもたちにとって、とても心に残るうれしい町たんけんになりました。ありがとうございました。



地域の皆さんから学ぶ 1年生 昔の遊び体験授業

1月31日(金), 1年生が地域の皆さんに「昔の遊び」を教えてくださいました。少し前に, こまの回し方を教えてもらい, 昔の遊びに興味を持ち始めた子どもたちにとって, この学習はとても楽しい時間でした。



授業が始まると, 子どもたちは2人ずつのグループに分かれて昔の遊びを楽しみました。あやとり, お手玉, けん玉, おはじき, こま回し, だるま落としの6つの遊びを教えてくださいました。

最初はうまくいかない子が多かったのですが, 何回も何回も繰り返し練習していると, 少しずつ上達していく子どもたちの姿がみられました。昔の子どもたちは, このような遊びを通して, 手先を器用にしたり, リズムやバランス感覚を磨いたり, 物事に取り組む際のこつをつかんだりしたものでした。また, 昔の遊びは, 教え合ったり競い合ったりする中で, コミュニケーション能力を高めていくこともできます。今後も, 機会を見つけ, ぜひみんなで一緒に遊んでほしいと思います。ボランティアの皆さん, ご多用の中, 楽しい時間をありがとうございました。



今の学力を調べる 5年生 みえスタディ・チェック



2月3日(月), 5年生で今年度2回目のみえスタディ・チェックがありました。いつも学習に真剣に取り組んでいる5年生は, 今回も気を張った状態でスタディ・チェックに望んでいました。

最近, スタディ・チェックにもパソコンが導入され, 取り組みの様子もずいぶん変わりました。しかし, 内容はこれまでと変わりなく, 今までに学んだことの復習が中心で, どのくらい学力が定着したのかを調べることや, 強みや弱みを把握することが目的です。

みえスタディ・チェックを通して, 現在の学力の状況をつかみ, 来年度の学習や, 全国学力・学習状況調査へとつなげていってほしいと思います。